

ミッション

【誰もが食べ物がなくて困ることがなく、安心して暮らせる社会づくりに貢献する】

実現するための活動方針

市場経済の中で未利用のまま食品として活用されていない食品が大量にあります。主にそれらの食品を食品関連企業や個人から無償で提供を受け、生活困窮により食が足りない人や社会的弱者を支える活動をする非営利団体、福祉施設等に無償で分配することにより、それらの人たちの生活の向上に役立て、食品を介した助け合いのしくみを地域に広げます。

ビジョン

食のセーフティネットを兵庫県内に広げ、万一困窮に陥った際にも食に困らずにすむ安心できる地域社会を目指します。さらに、社会的に弱い立場にある人々への食支援により、地域住民の生活の質の向上につなげます。

実現のための取り組み

主に兵庫県内の行政や民間の支援団体などと連携し、生活困窮者に食が届くよう取り組みを広げます。

行政や民間の支援団体が取り組む生活支援事業の中での食支援の活用を促進します。

行政制度の枠外や制度では不十分な貧困ギリギリの子育て世帯へも食品を届けることにより、子どもの元気な育ちを応援します。

フードバンク関西について	1
活動と支援のながれ	2
あつめる	3
とどける	4
とどける	5
つながる	6
ささえる	7
ささえる	8
決算報告・活動計算書/沿革/法人概要	9
年次トピックス	10

認定特定非営利活動法人 フードバンク関西
年次報告2024.4-2025.3
発行責任者/中島真紀 校正/山本桂子
編集・デザイン/版てるみ

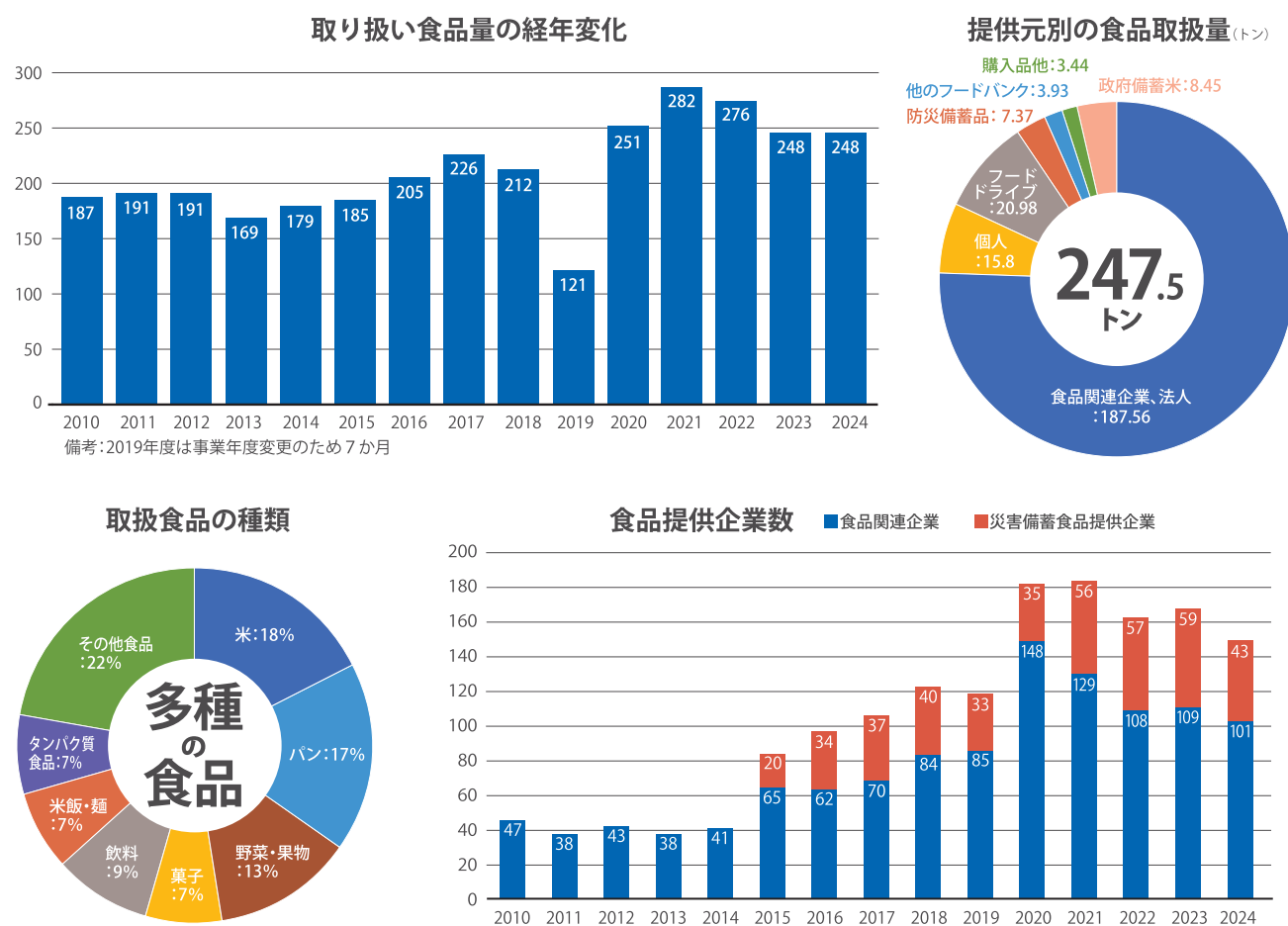


食品の受取

食品関連企業や個人の皆さまから「商品としては市場に出せない」「家庭で使いきれない」などの食品をご寄贈していただいています。企業や団体で備蓄している防災備蓄品入れ替え時のご寄贈も受付けています。近年、食品ロス削減推進効果や物価高騰の影響もあり、総取扱量は減少傾向にあります。

食品提供企業数は144社（うち新規提供企業は15社）、個人からの寄贈はのべ1045件でした。学校や企業・団体で社会貢献の一つとしてフードドライブに取り組んでくださるところが増え70団体から寄贈を受けました。

食はお腹も心も満たします。必要なところに食を届けるフードバンク活動にご協力をお願いします。



食の信頼を高めるための取り組み

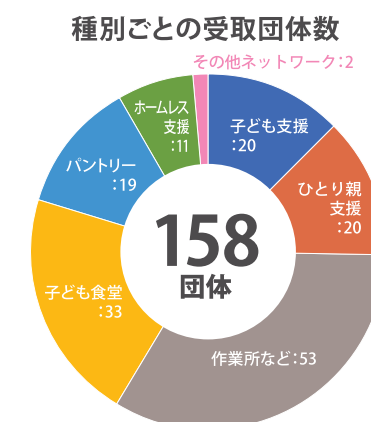
企業等から寄贈された食品を提供先の皆さまに安全で美味しく活用していただくために食品の「品質管理規定」を定め順守しています。「公益財団法人日本フードバンク連盟」の加入団体として「フードバンクガイドライン」を遵守し、概ね2年ごとに「食品衛生管理監査」を受けて高評価をいただいています。

食品の安全性担保のため、①食品提供企業と「食品の提供に関する合意書」を交わす一方、②受取団体と「食品の譲渡に関する合意書」を、③行政、社会福祉協議会等と食のセーフティネット事業で「事業協定書」を、④フードパントリー団体とは「食品の譲渡に関する合意書」に加えて「ガイドライン」を設けて適切な食品の活用を推進しています。さらにクラウド管理の入出庫システムでトレーサビリティ確保と入出庫管理や入出庫作業の効率化を図っています。また、NPO活動総合保険に加入して万一の事態への備えも整えています。

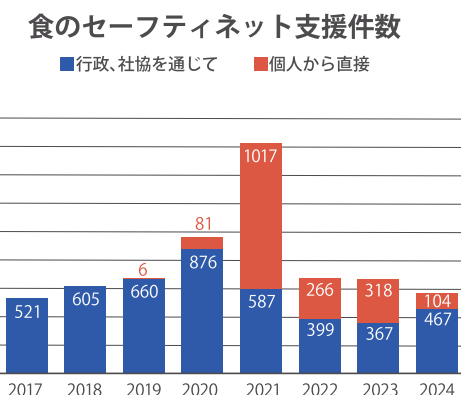
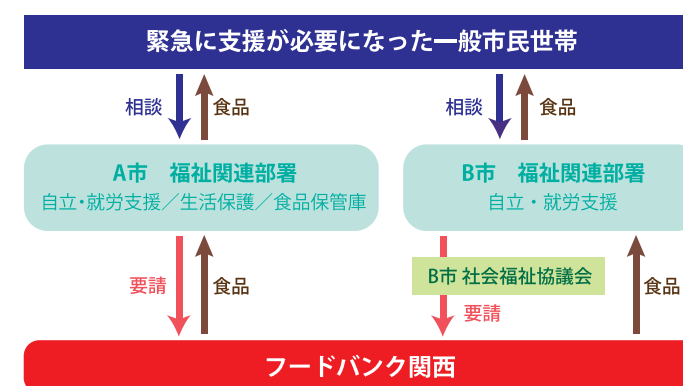
1. 社会的弱者を支える非営利団体への無償提供

企業や個人の皆さまから寄贈された食品は、主に阪神間で活動する「支援を必要とする人達を支える非営利団体、福祉施設等」に定期的または不定期に無償で提供しています。

児童養護施設や母子生活支援施設、障がい者通所施設、ホームレス支援団体、子ども食堂やフードパントリー団体などに、月1回～3回、パン、野菜果物、米と冷凍・冷蔵・常温の各種食品をお渡ししています。2024年度は158団体に提供しました。



2. 食のセーフティネット



行政・社会福祉協議会等を通じて

様々な理由で困窮し食糧不足に陥った世帯に対して、2012年から行政や社会福祉協議会の生活相談部署との協働により「食のセーフティネット事業」を展開しています。2024年度は事業協定を結んでいる2市8社会福祉協議会からの支援要請に応じて食品を提供しました。当法人から提供される食品は種類も多く生活困窮者の生命を維持するだけでなく心を和ませ前向きな気持ちにする効果があるとの報告をいただいています。



個人からの直接依頼に対して

食の確保だけでなく、その後の生活再建につなげてほしいということから原則として行政や社会福祉協議会等の生活相談部署を通じて食品を提供していますが、緊急性が高く相談窓口にたどりつくのが困難な場合などに限って兵庫県在住の方には1回限り直接宅配で個人宅に食品をお送りしています。



3. 困窮する子育て世帯への食支援

子ども元気ネットワーク

DVシェルター、母子生活支援施設、ひとり親支援NPOや子ども食堂との連携を通じて対象世帯と繋がり、当法人は1年間、米やパン、野菜、果物、レトルト食品、調味補助食品、お菓子などをいっぱい詰めた箱を宅配で直接世帯に送っています。これまで毎月送っていましたが食支援に過度に頼らないように、今後は3か月に1回のお届けにします。家計の助けになるだけでなく、食を通じて子どもとの会話がはずんだり、支えてくれる人の存在が明日を生きる力になっています。2024年度は12団体を通じて登録のあった世帯にのべ785回食品を届けました。



子ども元気ネットワーク

困窮子育て世帯応援食品パック事業

物価高騰が続く困窮子育て世帯の生活がますます苦しくなっています。学校の長期休業時に子どもたちに笑顔で過ごしてほしいと、企業・団体、個人の方から寄せられた食品を詰め合わせて宅配で届けるプロジェクトを2024年度は3回実施しました。

対象

兵庫県在住、小学生以上18歳以下のおさんのいる世帯
児童扶養手当受給、生活保護世帯、住民税非課税世帯など経済的に困窮する世帯

食品パックの内容

食品パックの中身 米(5kgまたは10kg) 缶詰、レトルト食品、乾麺、スティックコーヒー、フリーズドライ味噌汁、菓子など



2024年7月【夏休み子育て世帯応援食品パック】

発送件数	総重量	食品提供企業・団体・個人
602世帯(2017人)	8.4 t	43社・団体と一般の方

2024年12月【子育て世帯応援食品パック2024冬】

発送件数	総重量	食品提供企業・団体・個人
629世帯(1932人)	8.1 t	47社・団体と一般の方

2025年3月【進級・進学応援食品パック】

発送件数	総重量	食品提供企業・団体・個人
412世帯(1247人)	4 t	8社・団体と一般の方

米の値段が特に高騰していることから、お米が入っていたことがとても喜ばれました。普段おやつを買ってもらえることの少ない子どもたちは、チョコレートなどのお菓子を目を輝かせて喜び、そのような子どもの姿を見て涙する親御さんの様子が受領書から伺えます。困ったときに助けてもらい嬉しかったことを心に刻んで、人を助けられる大人になってねと子どもに話をしたというコメントなどにスタッフも心温まります。

子ども食堂やパントリー団体などをつながる

2017年に当法人が呼びかけ設立しました「兵庫こども食堂ネットワーク」は、地域での子ども食堂の開設が増えていることから、今後は地域のネットワーク同士が繋がる場としての県域ネットワークを目指します。
また地域で生活困窮者に食支援を行うパントリー団体に食品を提供するほか、団体同士の情報交換や課題を話し合う機会をつくり、パントリーの普及を後押ししていきます。食品提供で子ども食堂やパントリー団体の活動の下支えをするほか、団体同士の繋がりがづくりにも貢献していきたいと思います。



「ひょうごフードサポートネット」

兵庫県内の行政・福祉機関・企業・地域支援団体が連携して、食を活用した持続可能な困窮世帯への支援体制を構築する取り組みにサポート団体として協力します。



フードバンクがつながる

兵庫県内や近隣のフードバンクと連携してそれぞれの地域の受益者拡大に繋げています。日本フードバンク連盟の加入団体と情報交換の機会をもち、互いの活動の発展に生かしています。連盟や全国フードバンク推進協議会を通じてフードバンク活動の推進、信頼性の向上に努めます。



利用者から届いた たくさんの喜びの声



今年度のサポーター企業さま

食品提供企業

コストコホールセールジャパン
 尼崎倉庫店、神戸倉庫店
 間口ロジスティクス株式会社
 生活協同組合コープこうべ
 生活協同組合おおさかバールコープ
 株式会社日本アクセス
 ヒロセ通商株式会社
 明光商事株式会社
 伊藤忠商事株式会社
 ゴンチャロフ製菓株式会社
 フジッコ株式会社
 石光商事株式会社
 大西農園
 キュービータマゴ株式会社
 株式会社Jーオイルミルズ 神戸工場
 播磨社会復帰促進センター
 株式会社神戸物産
 株式会社皇蘭
 ネスレ日本株式会社
 トーラク株式会社
 六甲バター株式会社
 日清食品ホールディングス株式会社
 日本酪農協同株式会社
 株式会社蓬萊本館
 株式会社宝幸
 モロゾフ株式会社
 加藤産業株式会社
 コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社
 株式会社フジ
 株式会社ユー・ハイム
 ケンミン食品株式会社
 株式会社大塚商会
 櫻正宗株式会社
 株式会社丹生堂本舗
 株式会社ローゼン
 株式会社龍谷
 ケンコーマヨネーズ株式会社
 株式会社ジャパン・フード・サービス
 森永製菓株式会社
 イチ・ツー・オー食品グループ
 株式会社くらこん
 株式会社関西スーパーマーケット
 株式会社ロック・フィールド
 日仏商事株式会社
 株式会社Asue
 株式会社あつぷあーむ
 株式会社有馬芳香堂
 イオンフィナンシャルサービス株式会社
 伊藤忠食品株式会社
 いながきファーム
 ACCJ(在日米国商工会議所関西)
 エム・ヴィ・エム商事株式会社
 エム・シーシー食品株式会社
 株式会社LCB (LOUTUSCoffeeBeans)
 株式会社オーキッド
 大関株式会社
 翁水産株式会社
 株式会社小倉屋山本
 カネス製麺株式会社
 株式会社カリョー
 カルゲン製菓株式会社
 菊正宗酒造株式会社
 株式会社ケイ
 ケンブリア株式会社
 神戸マラソン実行委員会
 生活協同組合コープ自然派兵庫
 生活協同組合コープ自然派事業連合

サンナッツ食品株式会社
 山陽Amnak株式会社
 JA共済連兵庫
 JA全農兵庫
 敷島製パン株式会社
 ジャパンフード株式会社
 神栄株式会社
 株式会社千暮里
 株式会社清善商店
 株式会社ツナギ
 有限会社桐葉舎
 東洋ナッツ食品株式会社
 株式会社トーホー
 トラストグレイス御影
 にしはら自然卵養鶏農場
 日本食研ホールディングス株式会社
 農業!たいこや
 バイン株式会社
 橋爪食品株式会社
 ハチ食品株式会社
 Hatsuga.
 株式会社阪急阪神ホテルズ
 平岡農園
 不二製油株式会社
 前原製粉株式会社
 マルカン酢株式会社
 南あわじGIRLSFARM
 南あわじ水曜市
 株式会社ミルク本舗
 森口製粉製麺株式会社
 吉田ビーナツ食品株式会社
 株式会社類設計室

フードドライブ提供企業・団体

生活協同組合コープこうべ
 西宮市
 株式会社ダイエー
 生長の家兵庫県教化部
 イオン株式会社
 イズミヤ・阪急オアシス株式会社
 株式会社エイチ・ツー・オー食品グループ
 カーブス各店舗
 神戸新生バプテスト教会
 ACCJ(在日米国商工会議所関西)
 ANAクラウンプラザホテル神戸
 株式会社トーホー
 大阪YMCAインターナショナルスクール
 株式会社光洋
 銀泉株式会社
 大丸須磨店
 ジブラルタ生命保険株式会社
 芦屋市社会福祉協議会
 株式会社三菱UFJ銀行 大阪営業部
 阪急阪神不動産株式会社
 阪急阪神ホールディングス株式会社
 株式会社阪急交通社
 株式会社阪急阪神ホテルズ
 神戸大学附属中等教育学校
 損保ジャパン株式会社、JSA中核会神戸支部
 三菱電機株式会社関西支店
 西宮市立大社小学校
 株式会社阪急阪神百貨店
 インターコンチネンタルホテル大阪

ボランティアでのご協力

尼崎信用金庫深江支店
 石光商事株式会社

物流でのご協力

酒井陸運株式会社

寄付金

株式会社日本触媒
 兵庫トヨタ自動車株式会社
 加藤産業株式会社【Katoグリーンウッド基金】
 株式会社三菱UFJ銀行 大阪営業部
 テクニカ・ゼン株式会社
 株式会社阪急交通社
 株式会社リヴァックス
 株式会社池田泉州銀行
 かみひとわっとわーく京都 事務局
 制御設計株式会社
 銀泉株式会社
 有限会社K・Rプランニング
 近畿労働金庫 労働組合
 ザ・リッツ・カールトン大阪
 ソルダ有限公司
 株式会社コーナンファース
 株式会社甲南エステート
 兵庫韓国青年商工会
 地球愛祭り2024 in 京都 実行委員会
 兵庫教区寺族婦人会連盟
 ボランティアグループシャリテ

防災備蓄品提供企業・団体

株式会社阪急阪神百貨店
 甲南女子高等学校
 伊丹市
 ヤンマーパワーテクノロジー株式会社
 株式会社ダイヘン労働組合
 阪神高速道路株式会社
 阪神高速サービス株式会社
 阪神高速トール神戸株式会社
 阪神高速バトロール株式会社
 JFEエンジニアリング株式会社 大阪支店
 株式会社PEGASUS
 株式会社ブレインテック
 国立大学法人神戸大学 連携推進課
 株式会社阪急阪神ホテルズ
 パナソニック株式会社 EW社
 西日本高速道路ファシリティーズ株式会社
 大東建託株式会社 芦屋支店
 株式会社トヨタユーズック
 北大阪急行電鉄株式会社
 川重商事株式会社
 銀泉株式会社
 大和ハウス工業株式会社 大阪中央支店
 関西エアポート神戸株式会社
 三菱倉庫株式会社 神戸支店
 国際くらしの医療館・神戸
 富士電機株式会社 関西支店
 ABB株式会社関西支店
 NX商事株式会社 大阪支店総務部
 日本栄船株式会社
 タイセルパリユーコーティング株式会社
 特定非営利活動法人セカンドハーベスト・ジャパン
 ライオン株式会社 明石工場
 テクオス株式会社 西日本事業部
 シナジーマーケティング株式会社
 兵庫県信用保証協会
 株式会社ハイウェイ管制
 日笠工業株式会社
 大阪港埠頭ターミナル株式会社
 独立行政法人農林水産消費安全技術センター
 神戸センター

※順不同・敬称略

必要な食を届けるために いますぐできる4つのアクション

個人

賞味期限まで1か月以上残る常温で未開封の食品や米などの寄付を受け付けています。事務所への直接の持ち込み、あるいは宅配で事務所宛にご発送下さい。

1 食品を 寄付

冷凍、冷蔵、常温の様々な食品や防災備蓄品入替品を受け付けております。まずは事前にお問い合わせください。

常温で未開封、賞味期限まで1か月以上残る食品を集めてご寄付ください。地域のイベントや学校行事などで企画しませんか？

2 フード ドライブ

社会貢献の取り組みの一つとして、職場でフードドライブを企画してみませんか？詳しくはご相談ください。

食品の引き取りや事務所内での食品の検品、仕分けなど、一緒に活動しませんか？特に車での配送を担う方が不足しています。

3 ボランティア 参加

企業でチームを組んでボランティアとして参加してみたいかがでしょうか？仕事では得られない視点や経験が得られるかもしれません。

毎年継続してご支援くださる「賛助会員」を募集しています。便利なクレジット決済や単発での寄付も受け付けております。当法人への寄付は税控除の対象となります。

4 寄付

活動に賛同して応援してくださる法人会員を募集しております。当法人への寄付は税控除の対象となります。ご協力をお願いいたします。

あなたのご支援で、誰もが食に困らない社会を実現します！

■ **オンライン寄付** 公式ホームページやフェイスブックからクレジットカードによる寄付が可能です。

■ **ゆうちょ口座への払込** 口座番号 00990 - 7 - 333141 口座名義 特定非営利活動法人フードバンク関西
 ※赤い郵便振替取扱票は当法人送金手数料負担。振込手数料について詳しくはゆうちょ窓口へお問い合わせください。

■ **銀行振込** 三井住友銀行 芦屋駅前支店 口座番号 4032415 口座名義 特定非営利活動法人フードバンク関西
 ※振込手数料について詳しくは銀行窓口へお問い合わせください。
 ※お振込の際には寄付者の住所、氏名、振込日時を右記メール宛へ必ずお知らせください。info@foodbankkansai.org

公式ホームページ
 foodbankkansai.org



フェイスブック
 foodbankkansai



ギブワン
 Give One



賛助会員になる

● 個人会員：年会費 2 千円以上

● 法人/団体会員：年会費 1 口 1 万円 (何口でも可能)

活動に賛同して寄付を毎年継続していただくことで、安定した支援につながります。会費は税の優遇措置の対象になります。

決算報告・活動計算書

自 令和6年 4月 1日 至 令和7年 3月31日		[税込] (単位:円)
経常収益		
【受取会費】		
正会員受取会費	270,000	7,133,000
賛助会員受取会費	6,863,000	
【受取寄付金】		
一般寄付	23,642,162	25,392,162
資産受増益	1,750,000	
【受取助成金等】		
受取助成金		1,165,510
【その他収益】		
受取 利息	13,535	737,639
配送分担当	262,260	
雑 収 益	461,844	
経常収益 計		34,428,311
経常費用		
【事業費】		
ボランティア謝金	2,740,000	20,603,110
諸 謝 金	10,000	
法人車輛燃料費・通行料	573,353	
ボランティア燃料費・通行料	1,308,150	
郵送費(事業)	2,303,785	
交通費(事業)	1,993,820	
食品購入費	1,992,732	
通信費(事業)	1,144,810	
印刷製本費(事業)	161,575	
会議費(事業)	45,000	
消耗品費(事業)	1,036,396	
修 繕 費(事業)	404,184	
水道光熱費(事業)	546,063	
賃借料(事業)	3,344,115	
減価償却費(事業)	1,908,595	
システム管理費	554,400	
保険料(事業)	270,880	
諸 会 費(事業)	120,000	
租税公課(事業)	57,450	
雑費(事業)	87,802	
【管理費】		
賃借料(管理)	720,000	1,468,902
消耗品費(管理)	44,496	
水道光熱費(管理)	57,214	
支払手数料	568,377	
雑費(管理)	78,815	
経常費用 計		22,072,012
経常外収益		
経常外収益 計		0
経常外費用		
経常外費用 計		0
税引前当期正味財産増減額		12,356,299
当期正味財産増減額		12,356,299
前期繰越正味財産額		76,781,030
次期繰越正味財産額		89,137,329

沿革 / 法人概要

- 2003

4

活動開始。開店したコストコホールセールジャパン
尼崎店からの提供を受け、大阪市内のホームレス支
援団体に無償分配する活動を開始
- 2004

1

NPO法人格取得
- 2004

7

木口ひょうご地域振興財団助成金により
冷凍庫、冷蔵庫を購入
- 2006

5

芦屋市に倉庫兼事務所移転
- 2007

11

国税庁より認定NPO法人の認定取得
- 2009

10

国税庁より認定NPO法人再認定
- 2011

3

東日本大震災発生 半年間に24回合計43.5トンの
支援物資を被災地に届ける
- 2012

5

尼崎市民福祉振興会と食のセーフティネット事業の
協定書締結以降、順次近隣の市町と協定書を締結
- 2013

12

兵庫県より認定NPO法人認定取得
- 2015

4

「子ども元気ネットワーク」事業開始
- 2017

2

兵庫こども食堂ネットワーク設立 事務局を務める
- 2018

1

神戸市東灘区深江本町に事務所兼倉庫を移転
- 12

認定NPO法人の継続申請手続き完了12月19日神戸
市から今後5年間認定NPO法人格を認められる
- 2020

5-6

コロナ禍緊急食支援プロジェクト実施
約1200世帯に食品を宅配で送る
- 12

「子育て世帯支援食品パック」事業開始 以後、毎年
夏休み、年末および3月(2021年、2024年)に実施
- 2021

1

公益財団法人日本フードバンク連盟による食品衛生
管理監査を受け認定書取得
- 10

入出庫 新システム導入
- 2022

11

第7回「貝原俊民 美しい兵庫づくり賞」受賞
- 2023

3

会員管理新システム導入
- 2023

10

認定NPO法人の継続申請手続き完了し10月25日神
戸市より今後5年間の認定NPO法人格を認められる
- 2023

11

ANAクラウンプラザホテル神戸にて20周年アニバー
サリーイベント開催
- 2024

1

公益財団法人日本フードバンク連盟による食品衛生
管理監査を受け認定書取得
- 2024

5

神戸新聞社会賞受賞
- 2024

7

ひょうごバイオマスecoモデル登録
- 2025

1

ACCJ関西(在日米国商工会関西支所)より法人車輛
の寄贈を受ける(旧車両との入れ替え)



メディア掲載

- 5月3日 神戸新聞
第 78 回神戸新聞賞受賞団体発表
- 6月12日 神戸新聞
米不足と夏休み子育て世帯応援食品パックについて
- 7月11日 NHK 神戸放送局 リブラブひょうご
夏休み子育て世帯応援食品パックについて



年次トピックス

神戸新聞社会賞受賞授賞式 (神戸メリケンパークオリエンタルホテル)
食品の無駄を減らし、支援が必要な人に届ける「フードバンク」にいち早く取
り組み、20 年間、ボランティアの手で活動を担ってきた功績を認めていただ
き、「社会賞」を受賞しました。平和賞のウィメンズネット神戸の正井理事長、
スポーツ賞の前田穂南さん、ヴィッセル神戸、文化賞の西田真人さんと一緒
に盾と副賞をいただきました。

ボランティア研修会 (フードバンク関西事務所)
当法人に食品をご寄贈くださっている石光商事株式会社事業改革推進本部
サステナビリティ推進室長で大阪公立大学非常勤講師でもある井上英司
さんに講師をお願いし、企業の社会貢献やボランティア活動が創り出すもの
についてお話いただきました。普段顔を合わせて活動する機会が少ないボ
ランティア同士の交流の機会にもなり、有意義な時間を過ごしました。

兵庫県民農林漁業祭 (県立明石公園)
県内の農林漁業生産者や食品企業、高等学校、大学などによる農林水産物
の販売と展示などが行われるなか、当法人は恒例のお菓子釣りを子ども対
象に、食品ロスクイズを大人と子ども対象に行いました。初日は雨模様でし
たが2日間合わせて 900 人以上の子どもや保護者で賑わいました。多くの
の方が私たちの活動紹介にも熱心に耳を傾けてくださいました。

第7回いのちとくらの映画祭&講演会
(新開地アートひろばホール)
「子どもたちの笑顔を守るために～わたしたちにできることは～」というテー
マで、映画「渇水」の上映と子どもの虐待防止に取り組む島田妙子さんによ
る講演会を実施しました。講師自らの体験に基づいたお話に参加者が引き
込まれました。映画、講演ともに好評でした。

代表メッセージ

2003年以来、日本のフードバンクの草分けとして活動
を続けてきたこと、コロナ禍で食のセーフティネットと
しての役割を果たしてきたことなどを評価いただき、
「神戸新聞 社会賞」をいただくことができました。ほ
んとうに多くの方々に支えていただいたおかげと感
謝し心より御礼申し上げます。
残念ながら物価高騰が続き食支援を必要とする人た
ちは増えていますが、困難を抱える人たちが食べ物
を得ることで体も心も元気になり、誰もが安心して笑顔
で暮らせる地域社会になるように、よりいっそう支援
の輪を広げていきたいと思います。食支援を活用して
支援のネットワークが築れますよう、行政機関や民
間の諸団体と手を携えながら少
しずつ歩みを進めていきたいと
思います。
これからも皆さまのお力添えを
どうぞよろしくお願いいたします。

理事長 中島真紀



「今日食べる物が無い」「明日の食事の当てが無い」といった食の困窮者が、同じ地域で暮らしている一方、市場や家庭で、多くの食品があふれ使われないで無駄になってしまっています。

今日を生きるために必要な「食」を届けたい。
“だれもが食べ物を得られる社会”を目指して
私たちは日々、いのちの糧となる食品を集め、届ける活動をしています。



フードバンク関西 🔍

<https://foodbankkansai.org>

foodbankkansai



認定特定非営利活動法人 フードバンク関西
〒658-0021 兵庫県 神戸市東灘区深江本町 1丁目8-16 バレル芦屋101
電話 078-855-7025 FAX 078-855-7028
© 2025 FOODBANK KANSAI ALL RIGHTS RESERVED.

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



「食」をつなぐ
「いのち」へつなぐ



ANNUAL REPORT

FOOD BANK KANSAI 2024.4-2025.3
特定非営利活動法人 フードバンク関西